

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼最近の動向から▼

第 119 回 「日中物流政策対話」

▼講座・セミナー・研究会▼

【01】～物流現場改善リーダー育成のための講座～

「第 1 期 物流現場改善士資格認定講座」

【02】～ロジスティクスを経営の視点からデザイン、エグゼクティブのための専門講座～

「第 9 期 ロジスティクス経営士資格認定講座」

【03】～グローバル展開に不可欠な国際物流スペシャリストを育成～

「第 3 2 期国際物流管理士資格認定講座」

【04】～東京(9月)・大阪開催(10月)～

「物流技術管理士資格認定講座」

【05】～ロジスティクス・スペシャリストへの第一歩～

「第 3 0 期ロジスティクス基礎講座(東京開催)」

【06】～よくわかり、すぐできるカイゼンのカンドころ～

「物流業務改善演習セミナー」

【07】～ロジスティクス担当者のための～

「リスクマネジメント基礎セミナー(東京開催)」

【08】～倉庫管理の基礎知識をベースに実践的な改善技術を学ぶ～

「倉庫の管理・レイアウト改善技術セミナー」

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

▼最近の動向から▼

★

■最近の動向から(第 119 回)■

>> 日中物流政策対話 <<

★

ここでは、JILS 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

参議院選挙以後、郵政関連法や派遣法等、物流に関連の深い法制度の動きが不透明になっています。また、経済成長戦略を含め物流関連施策としては特に新規性の

ある施策が見られないように思われます。こういう時期は、新しいことを考えるより、過去から放置されたままの宿題を今日的視点で再整理して、次の改善に結びつける作業を行うことが得策かと思われます。

今回は、少し前の資料ですが、2010年6月24日に北京で開催された第1回日中物流政策対話の中国側プレゼン資料から中国物流の話題を紹介しておきます。

一つは、国際コンテナに関する犯罪とその対策です。我が国ではあまりニュースになりませんが、相変わらずコンテナを利用した密入国が多く、詳細は不明ですが2008年にはミャンマーからの密入国者54名がコンテナ内で全員窒息死した痛ましいニュース（欧州日報）が紹介されています。さらに、麻薬や武器輸送も後を絶ちません。さらに、コンテナの盗難損失は、ある推計では、世界で300億ドルから500億ドルとされています。上海国際港務（SIPG）のプレゼンでは、この対策としてRFIDやGPSによる追跡管理システムが必要であるとしています。コンテナRFIDの実験では中国・米国航路6707本、中国・カナダ航路（食品安全）218本、中国・マレーシア航路6本、中国国内危険物輸送監視で21本のコンテナの実験例等が紹介されています。

ただし、RFIDによるセキュリティ確保の課題は、それほど簡単ではありませんので、過去の本メールでも紹介した先行している米国政府の公開資料をもっと勉強した方がよさそうです。

もう一つは、物流園區の整備状況です。2008年調査では全国で475地区あり、122地区が稼働中、219地区が建設中であり大半は臨海部に集中しており大半は運輸、生産等の単機能ではなく総合サービス型です。敷地面積を平方キロで表現するのは中国的ですが、過半の地区は10haから100haの規模で、100haから200ha規模が15%あるそうです。物流園區の整備効果は詳細に報告されていますが、課題が、設置・運営方式から環境改善まで事業化の全項目にわたっていることには驚かされます。

このほか、第一次産品や食品輸送の多い中国では、生産から販売までを通したコールドチェーンの整備が強く望まれており、現状の冷蔵能力は人口10分の1の日本と同じ水準にとどまっていることが指摘されています。

ちなみに中国物流に関する基礎知識は、少し古くなりましたが2006年の日中韓の物流報告書をご覧ください（下記URL参照）。中国で「物流業」という概念が、公文書に掲載されたのも第11次5ヶ年計画（2006年～2010年）が初めてだそうです。
<http://www.meti.go.jp/press/20060525002/20060525002.html>

【問合せ先】JILS 総研 吉本 yoshimoto@logistics.or.jp

▼講座・セミナー・研究会▼

★

■「第1期 物流現場改善士資格認定講座」 受講のご案内■

★

「物流現場改善士」は、JILSの新たな資格制度として、継続的に物流現場改善を計画し、データを活用し、数値で議論、目標設定し、改善を実践する物流現場改善リーダー育成を目的として、2010年度に新たに開設した講座です。

また、講座の進行にしたがって作成していくレポートが、受講者の担当職場の物流現場改善実行計画(案)としてまとめられ、資格取得者が自社の物流現場改善に取り組むことを促すプログラムとなっております。

【会 期】2010年11月4日(木)～2011年3月24日(木)

【会 場】東京都内会場

【定 員】60名(定員になりしだい締め切らせていただきます)

【受講料】JILS 会 員：199,500円/1名

JILS 会員外：304,500円/1名

詳細は、以下のURLをご覧ください。担当宛にお問合せ下さい。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#kaizen>

問い合わせ先：人材教育部 須山、企画支援グループ 後藤

★-----
～ロジスティクスを経営の視点からデザイン、エグゼクティブのための専門講座～
■「第9期 ロジスティクス経営士資格認定講座」 受講のご案内■

★-----
「ロジスティクス経営士」は、JILSの最上位に位置する資格制度として、ロジスティクス経営幹部: CLOに必要な専門知識を習得いただく講義と、指導講師を交えたグループミーティングや、ケーススタディへの取り組みなど、受講者参加型のカリキュラムを取り入れ、企業実務に応用展開できる、実践的な内容の講座です。

本講座を修了し、所定の試験に合格した方には「ロジスティクス経営士」の資格認定を授与します。

【会 期】 2010年10月13日(水)～2011年3月17日(木)

【会 場】 東京都内会場

【定 員】 36名(定員になりしだい締め切らせていただきます)

詳細は、以下のURLをご覧ください。担当宛にお問合せ下さい。

<http://logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#clo>

問い合わせ先：人材教育部 須山、企画支援グループ 後藤

suyama@logistics.or.jp

★-----
～グローバル展開に不可欠な国際物流スペシャリストを育成～
■第32期国際物流管理士資格認定講座 9月15日(水)より開講■

★-----
本講座では、国際物流について概論から応用まで分かりやすく解説するとともに、現場見学、異業種メンバーによるグループ討議やケーススタディ、さらには製造業、物流業、小売業の企業事例といった実務に直結するカリキュラム構成となっております。

国際物流スペシャリスト育成に、ぜひ本講座をご活用下さい。

【会 期】 2010年9月15日(水)～2011年3月23日(水)

【受講料】 J I L S会員企業 420,000円/非会員企業 525,000円(消費税込)

【対 象】 国際物流のスペシャリストを志向する方
国際物流に携わる中堅管理者、担当者の方

【問い合わせ先】 人材教育部 03-5484-4021

■カリキュラム等の詳細は下記URLをご参照ください。
<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#ilm>

★-----
～東京(9月)・大阪開催(10月)～
■物流技術管理士資格認定講座 開講のご案内■

★-----
本講座は各専門分野を代表する学識経験者、実務家、専門コンサルタントが務める講師陣のもと、物流管理者及び技術者として必要な物流の全領域にわたる専門知識とマネジメント技術を、21日間のカリキュラムを通じ、総合的に習得することを目的としております。

ぜひ本講座をご活用くださいますようお願い申し上げます。

【開催期間】

第88期(東京) 2010年9月9日(木) ～ 2011年3月18日(金)

第 89 期(大 阪) 2010 年 10 月 5 日(火) ～ 2011 年 3 月 25 日(金)

受講料：会員企業 472,500 円／非会員 57,750 円

■詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#clm>

★-----

～ロジスティクス・スペシャリストへの第一歩～

■「第 30 期ロジスティクス基礎講座（東京開催）」■

★-----

本講座は、ロジスティクスの基本から物流現場のオペレーションまでをわかりやすく解説、ロジスティクス・物流分野における新入社員・新任担当者、営業・流通・生産分野など、ロジスティクスの基礎を体系的に学びたい方々を対象とした講座となっております。

物流スペシャリストへの第一歩として、ぜひ、本講座をご活用ください。

【会 期】 2010 年 10 月 5 日(火)～6 日(水)、11 月 16 日(火)～17 日(水) 4 日間

【会 場】 タイム 24 ビル HALL1 (東京都江東区青海 2-4-32)

【参加料】 84,000 円／1 名 (JILS 会員) 99,750 円／1 名 (JILS 非会員)

【定 員】 80 名 (定員越えの場合、締め切らせていただくことがあります)

■プログラム詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#lpsc>

★-----

～よくわかり、すぐできるカイゼンのカンどころ～

■「物流業務改善演習セミナー」開催のご案内■

★-----

本セミナーでは、現場課題を定量化する分析手法から対策立案テクニックや改善定石の応用等、コスト削減に直結する改善技法をわかりやすく解説いたします。

開催まで約 2 週間となりました。ご参加をご希望の方、参加者様のご派遣をご検討されている方は、お早めにお申込くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

【会 期】 2010 年 9 月 14 日(火)～15 日(水) 10:00～17:00

【会 場】 大阪リバーサイドホテル (大阪市都島区)

【参加料】 63,000 円／1 名 (JILS 会員)

84,000 円／1 名 (上記会員外)

【対 象】 物流部門・物流センターの管理者、実務担当者など

【講 師】 平居 義徳 氏 経営コンサルタント(ロジスティクス)技術士

■詳細は下記 URL をご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2010/10k_KA1036_bkaizen.pdf

★-----

～ロジスティクス担当者のための～

■「リスクマネジメント基礎セミナー（東京開催）」■

★-----

本セミナーでは、ロジスティクス業務の管理者、担当者を対象とし、リスクマネジメントの基本的な考え方から企業活動に横断的に関わるロジスティクス分野におけるリスクとリスクマネジメントまでを学んでいただきます。

【会 期】 2010 年 10 月 19 日(火) 10:00～17:00

【会 場】 三田 NN ホール スペース C(港区芝)

【参加料】JILS 会 員 36,750 円 / JILS 会員外 52,500 円

【講 師】重田 靖男 氏 (株)東京ロジスティクス研究所 顧問

緒方 順一 氏 (株)インターリスク総研 コンサルティング第二部
BCM 第一グループ長 主席コンサルタント

【対 象】ロジスティクス部門、ロジスティクス関連部門の管理者
(主任～課長クラス) の方

プログラムの詳細は下記 URL 先、PDF ファイルをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/seminar.html>

★

～倉庫管理の基礎知識をベースに実践的な改善技術を学ぶ～

■倉庫の管理・レイアウト改善技術セミナー 開催のご案内■

★

【会 期】2010 年 9 月 14 日(火)～15 日(水) 10:00～17:00

【会 場】タイム 24 ビル 研修室 204 (東京都江東区)

【参加料】63,000 円/1 名 (J I L S 会員)

84,000 円/1 名 (上記会員外)

【対 象】物流企画・運営スタッフ 庫内業務改善担当者 物流センター長など

【講 師】武田 正治 氏 (株)武田ロジスティクス研究所 代表取締役
東京都市大学 名誉教授

■詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/seminar.html#9>

■

発行：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝 2 丁目ビル 3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031

<http://www.logistics.or.jp/>